

# 名古屋市の人口動向

---

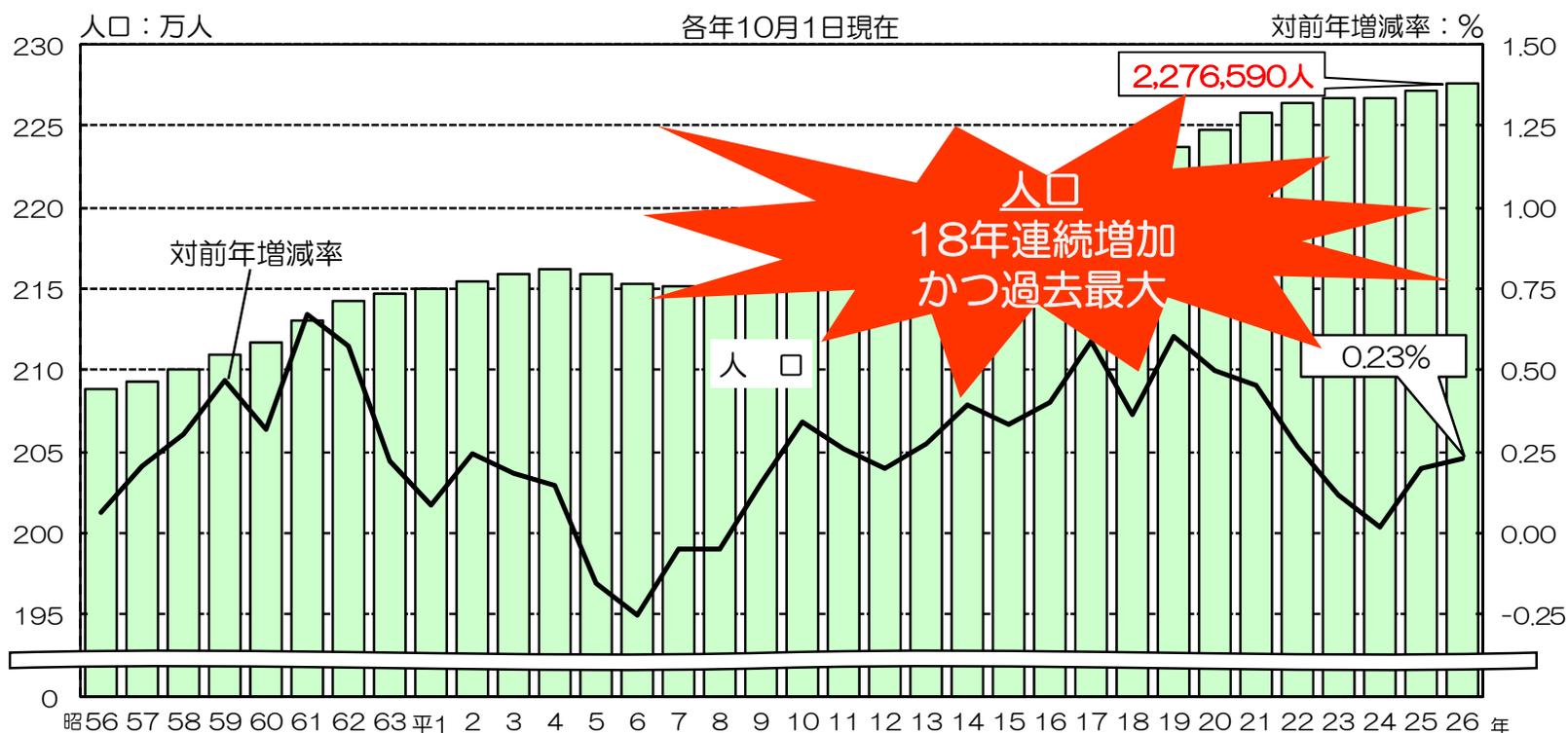
平成26年愛知県人口動向調査結果  
(名古屋市集計分) から  
～名古屋市の世帯数と人口～

名古屋市総務局企画部統計課

# 1 人口（平成26年10月1日現在）

- ・人口: **2,276,590人** (前年比5,210人増)
- ・対前年増減率: **0.23%** (前年比0.03ポイント増)

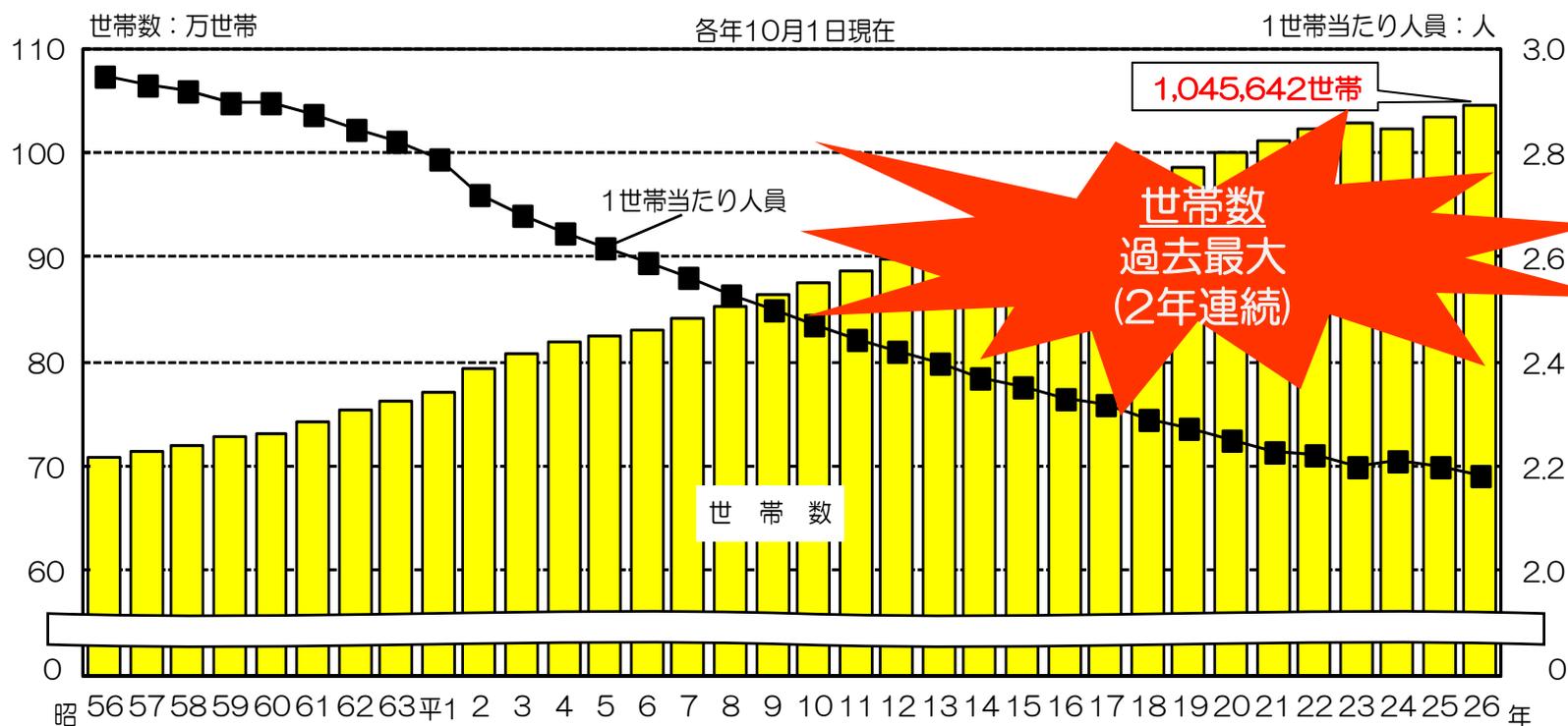
表1 人口及び対前年人口増減率の推移



## 2 世帯数（平成26年10月1日現在）

- ・世帯数：1,045,642世帯（前年比11,488世帯増）
- ・1世帯当たり人員：2.18人（前年比0.02人減）

表2 世帯数及び1世帯当たり人員の推移

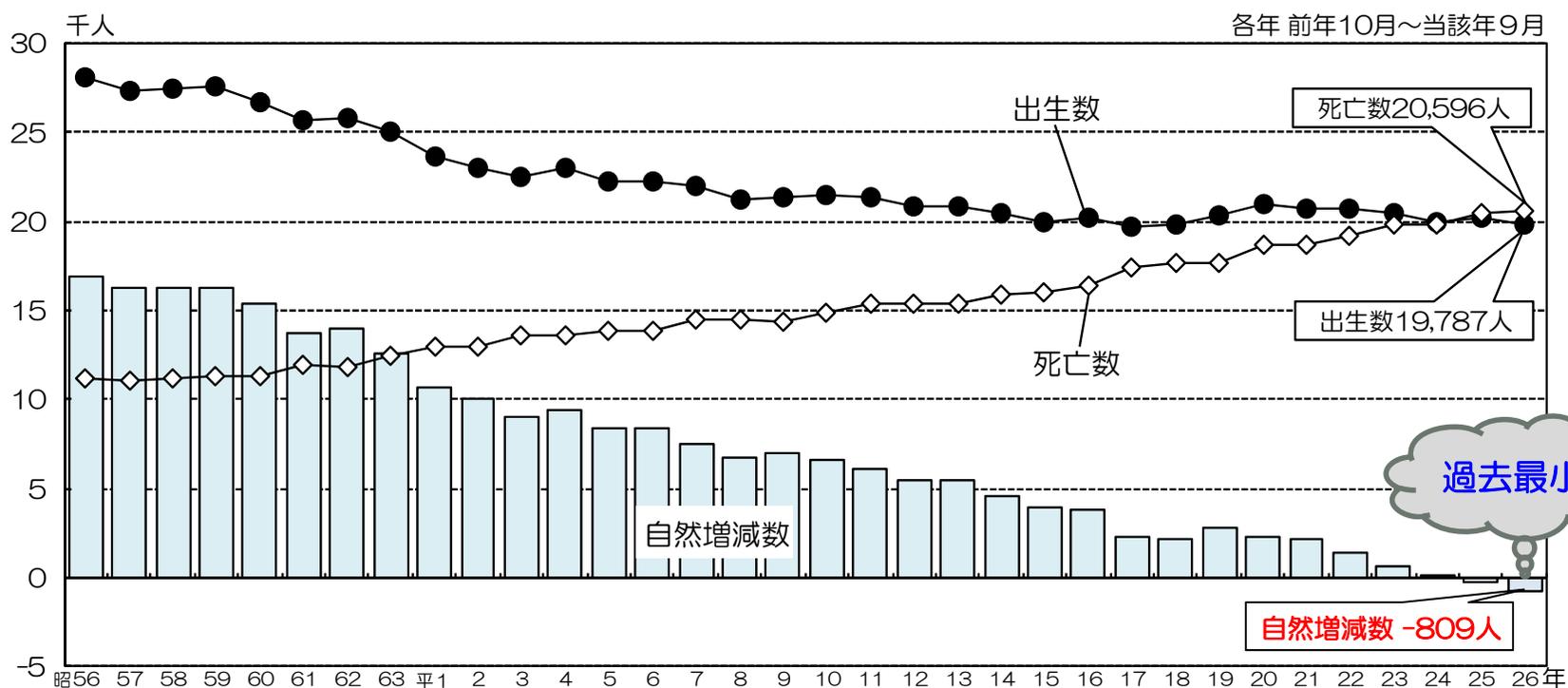


### 3 自然増減（出生－死亡）

**（出生数）19,787人－（死亡数）20,596人**

**⇒（自然増減数）－809人（2年連続のマイナス）**

表3 出生数、死亡数及び自然増減数の推移

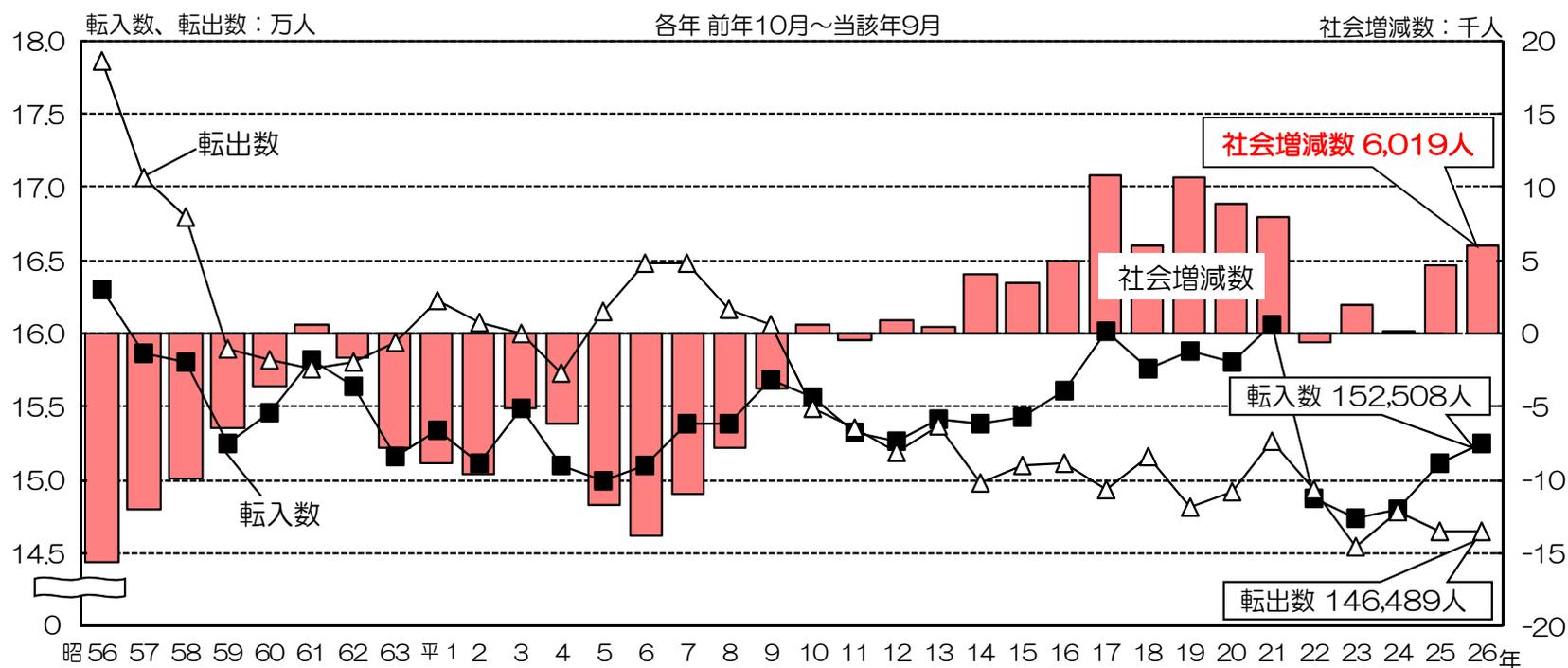


## 4 社会増減（転入－転出）

**（転入数）152,508人－（転出数）146,489人**

**⇒（社会増減数）6,019人（4年連続のプラス）**

表4 転入数、転出数及び社会増減数の推移



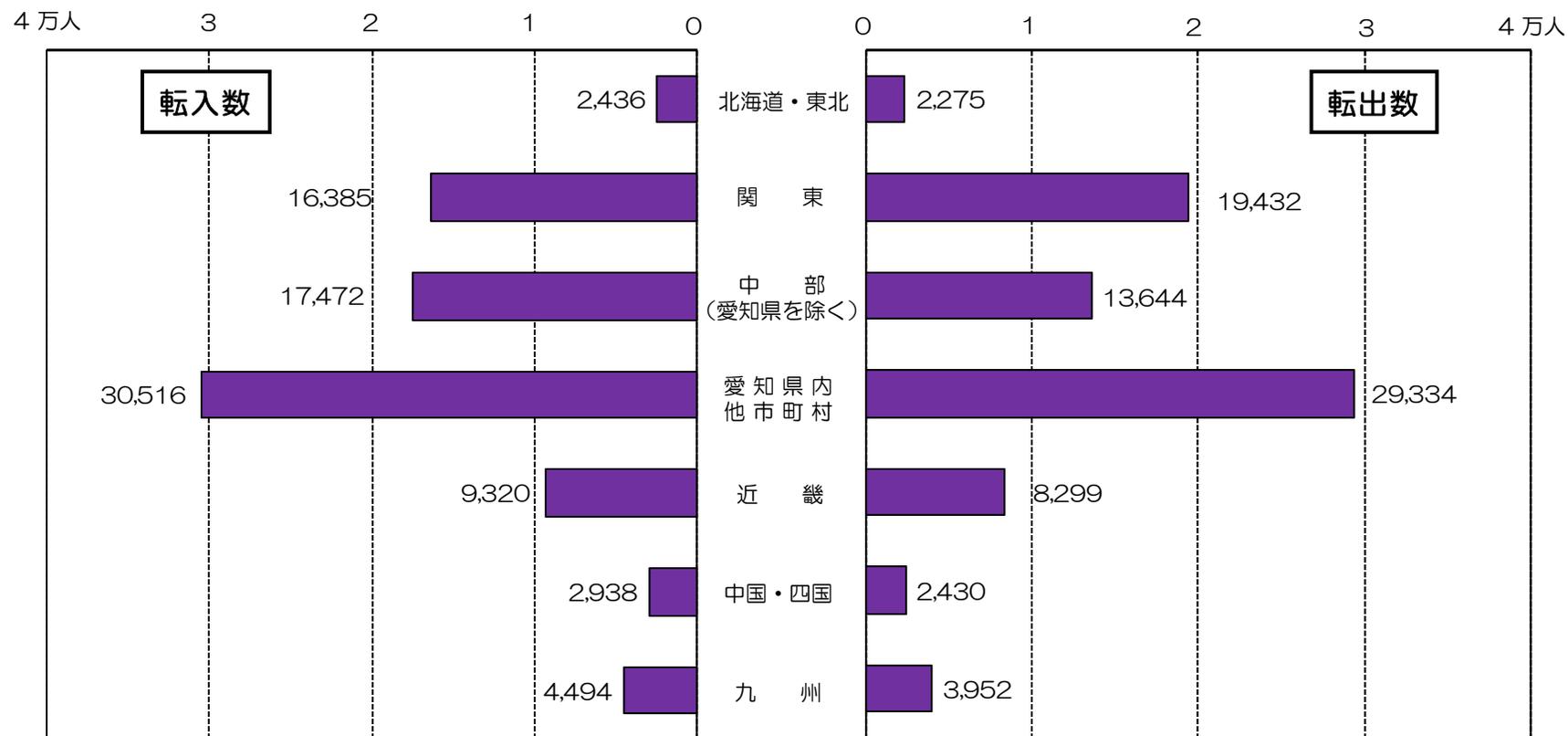
(注) 市外との移動のほか、市内区間移動、その他の増減（転出取消、職権記載等、職権消除等、平成24年7月の法改正に伴う外国人人口の取扱変更による数値変動）を含む。

# 地域別転入数及び転出数

## 転入数、転出数ともに、愛知県内他市町村が最多

表5 本市への転入数及び本市からの転出数

平成25年10月～平成26年9月



# 地域別社会増減数

・社会増が最多の地域は、  
**中部(愛知県除く)**

※中部…新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、  
長野県、岐阜県、静岡県、三重県

**岐阜県…1,333人**

**三重県…1,014人**

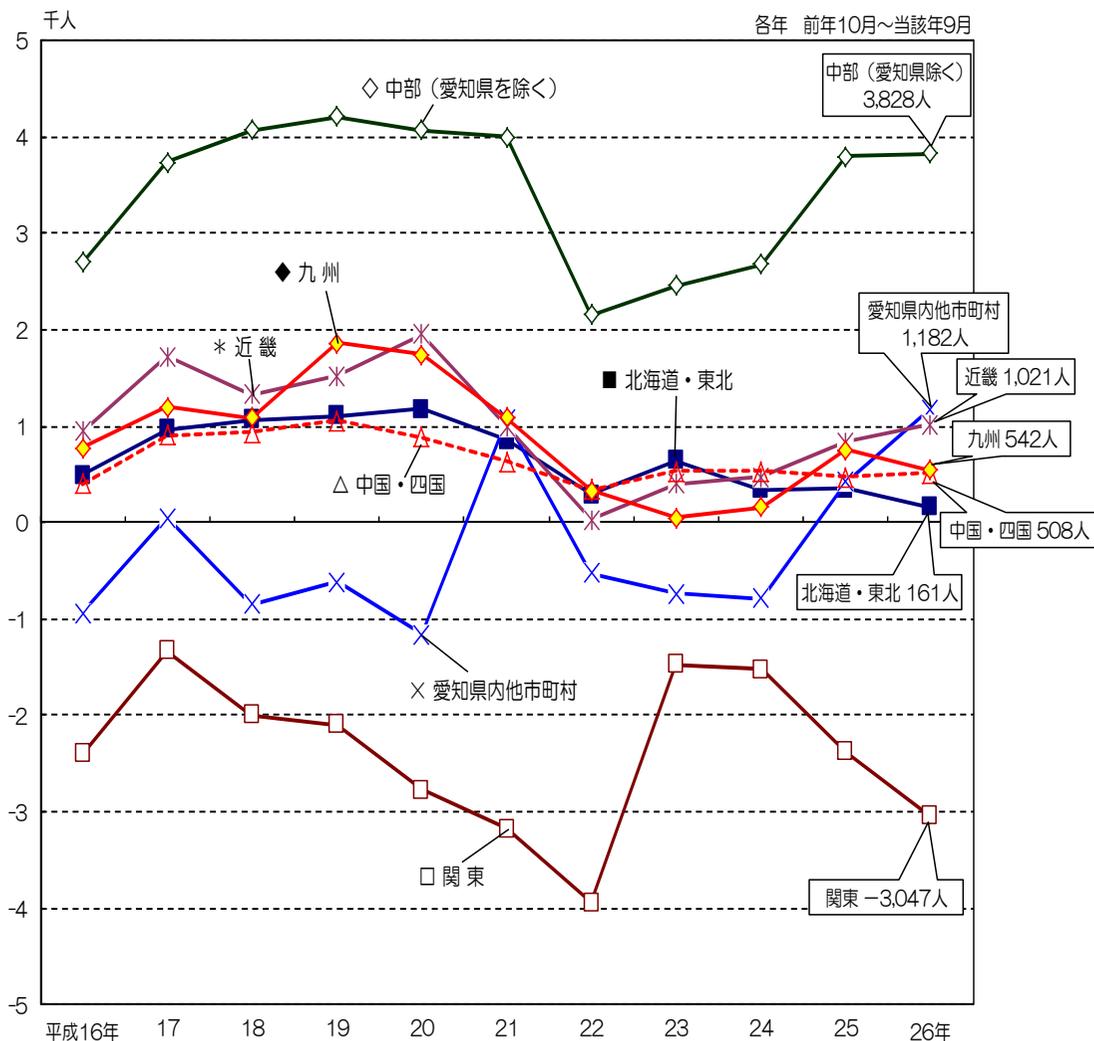
・社会減の地域は、唯一、  
**関東**

※関東…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、  
東京都、神奈川県

**東京都…-2,346人**

**神奈川県…-438人**

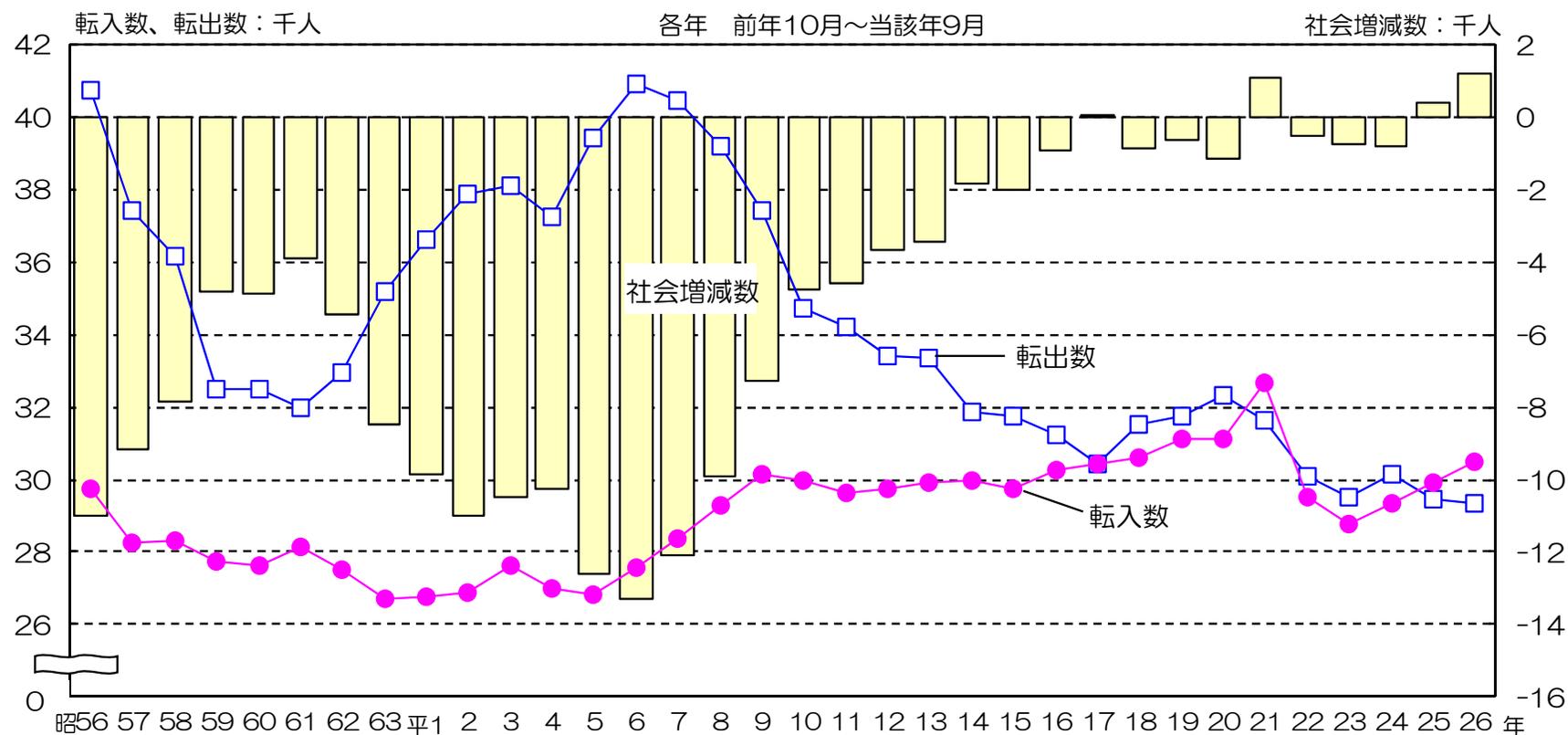
表6 本市との社会増減数の推移



# 愛知県内他市町村との社会増減

平成16年までは社会減が続いたが、近年は転出入数が拮抗

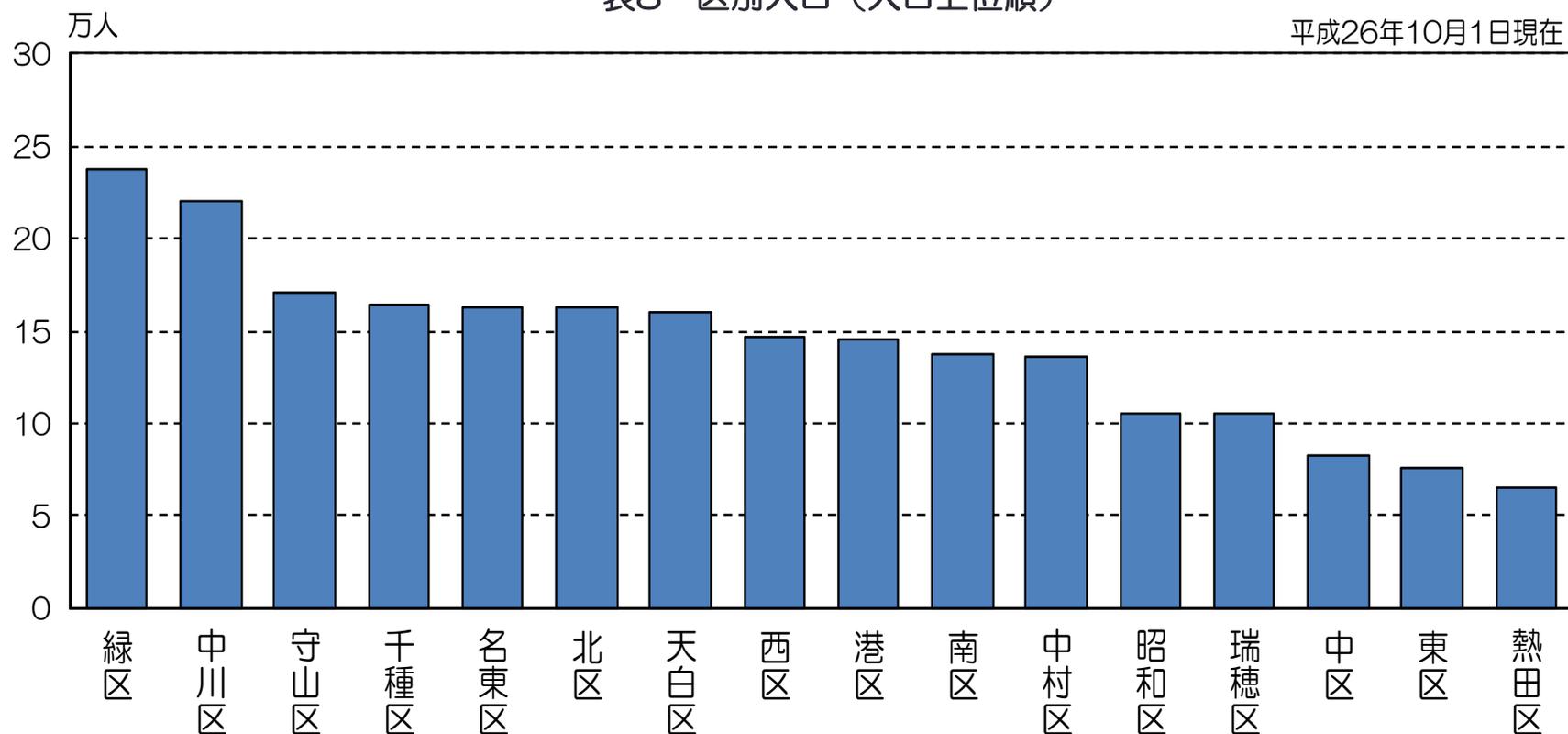
表7 愛知県他市町村との転入数、転出数及び社会増減数の推移



## 5 区別人口

- ・最大人口区：緑区 238,142人
- ・最小人口区：熱田区 65,067人

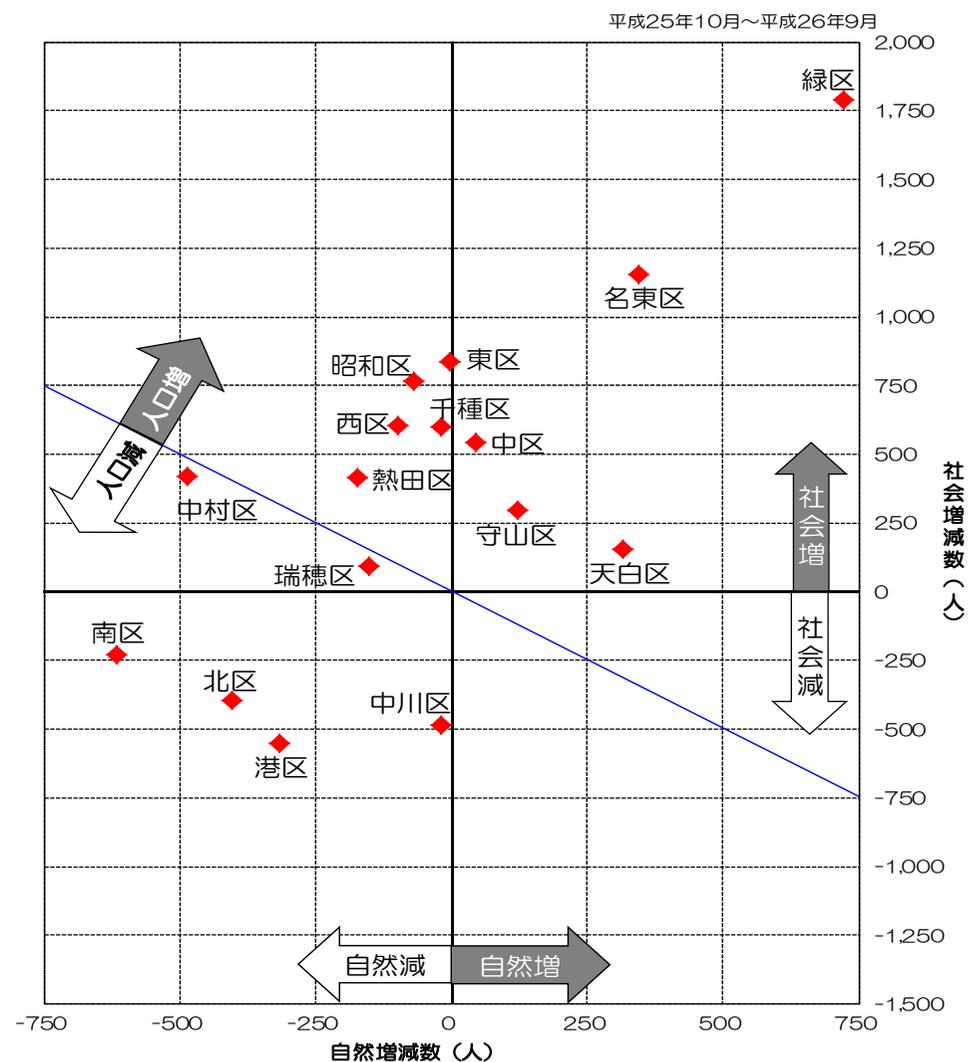
表8 区別人口（人口上位順）



## 6 区別の人口増減

- ・自然増は5区、社会増は12区
- ・自然増、社会増ともに緑区が突出

表9 区別 自然増減数及び社会増減数



# 愛知県内エリア別社会増減数

**愛知県内の市町村を5つのエリアに分けて、  
名古屋市と近隣市町村との関係を見てみます。**

表10 エリア別愛知県内市町村

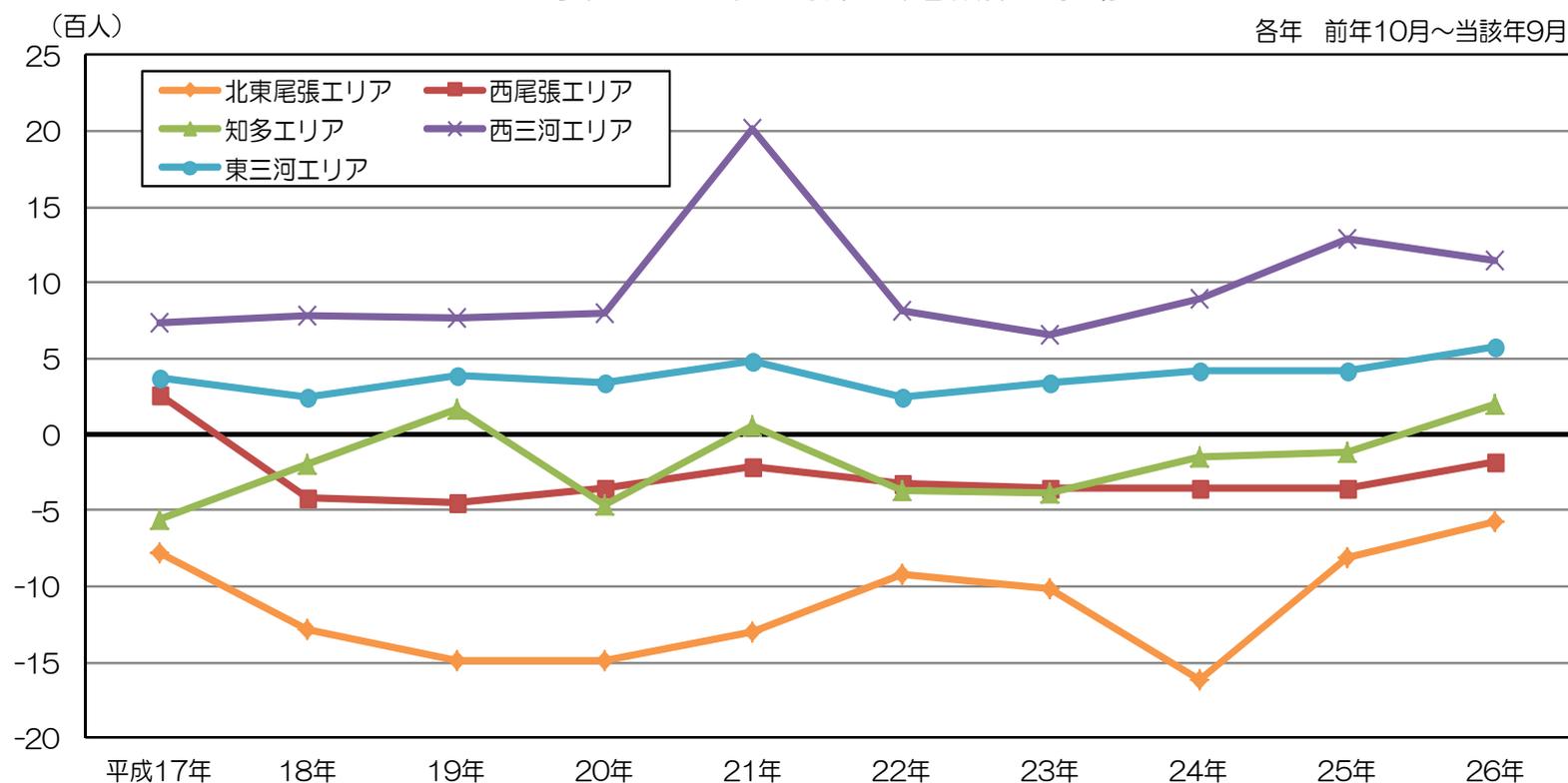
北東尾張エリア	瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、尾張旭市、豊明市、岩倉市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町
西尾張エリア	一宮市、津島市、稲沢市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
知多エリア	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
西三河エリア	岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
東三河エリア	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村

(注) 各エリアは、平成26年10月1日現在の市町村により構成されている。

## エリア別社会増減数

- ・最大の社会増は毎年、西三河エリア
- ・知多エリアは平成26年に5年ぶりとなる社会増

表11 エリア別社会増減数の推移

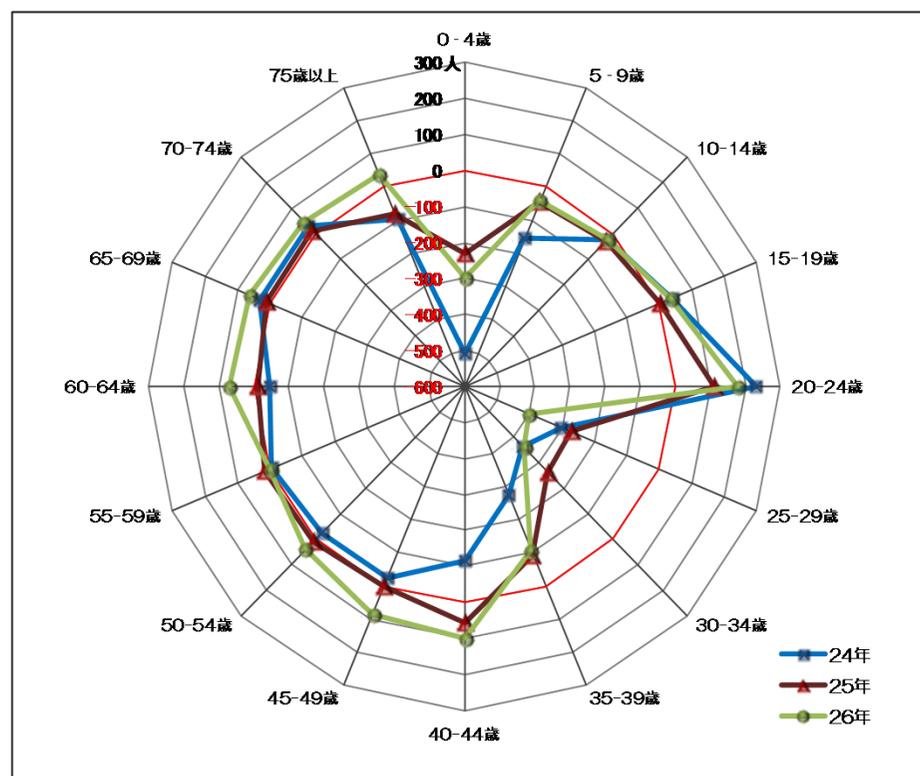


## 各エリアの市町村別、年齢別社会増減数の推移

### ① 北東尾張エリア(平成26年社会増減数 -569人)

表12 北東尾張エリアの年齢別社会増減数の推移

- ・就業等のために20-24歳が転入し、子育て世代が転出
- ・ただし、0-4歳、35-44歳で社会減が縮小もしくは社会増へと変化

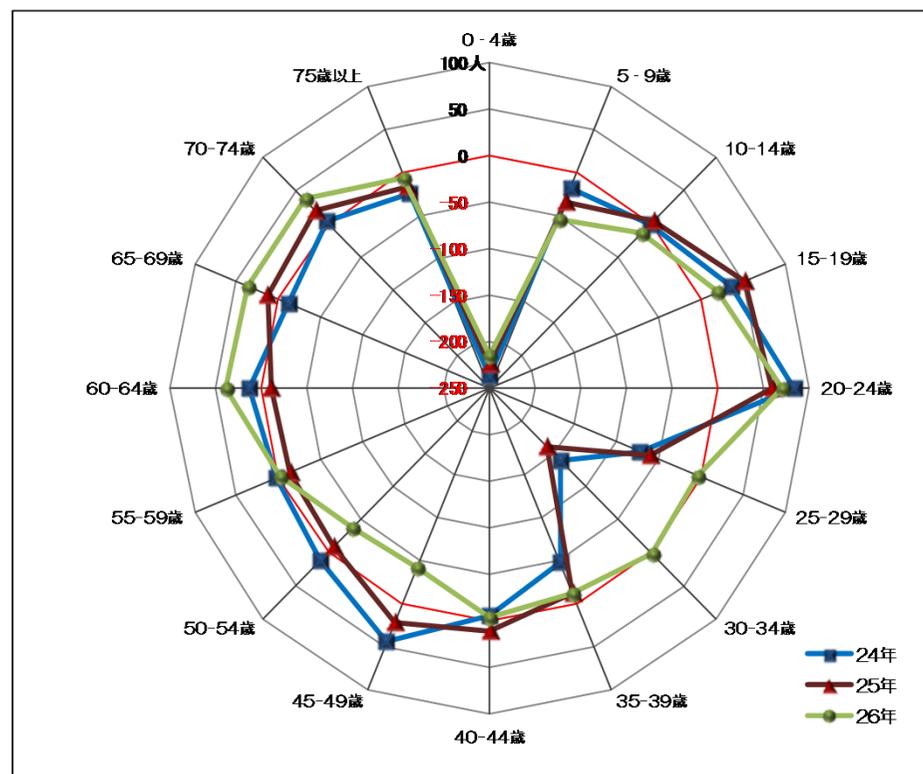


(注) 各年 前年10月中～当該年9月中の移動数。

## ② 西尾張エリア(平成26年社会増減数 -180人)

表13 西尾張エリアの年齢別社会増減数の推移

- ・就業等のために20-24歳が転入し、子育て世代が転出
- ・ただし、30-34歳は社会減から社会増へ変化

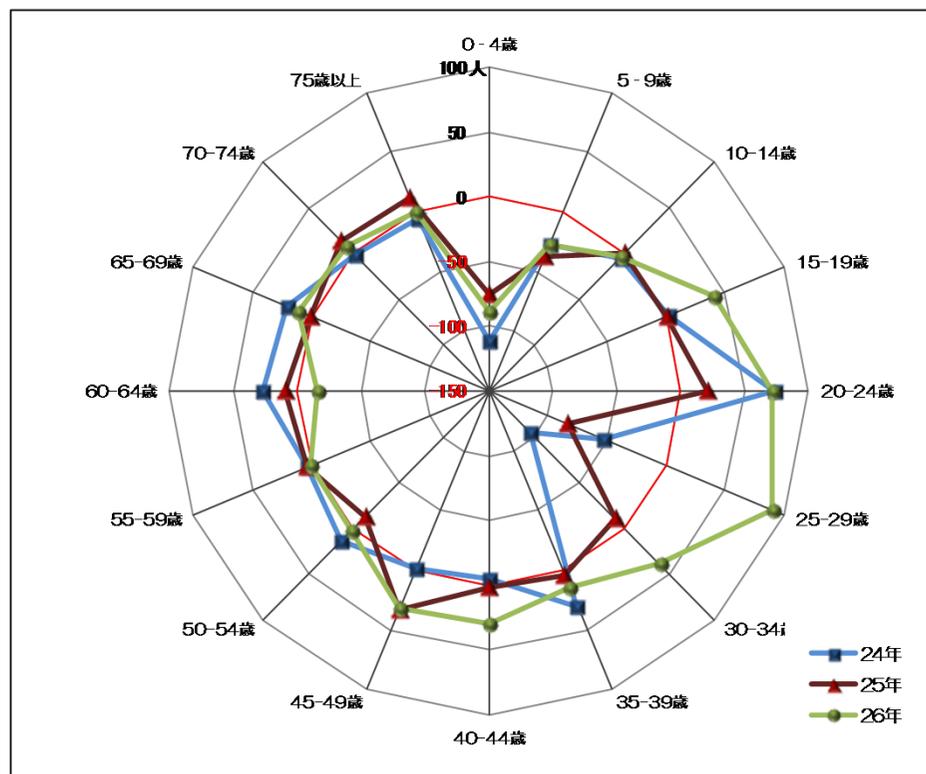


(注) 各年 前年10月中～当該年9月中の移動数。

### ③ 知多エリア(平成26年社会増減数 +202人)

表14 知多エリアの年齢別社会増減数の推移

- 15-49歳にかけて幅広く社会増。特に25-34歳は、社会減から社会増へ変化
- 一方、子育て世代が転出する傾向は継続

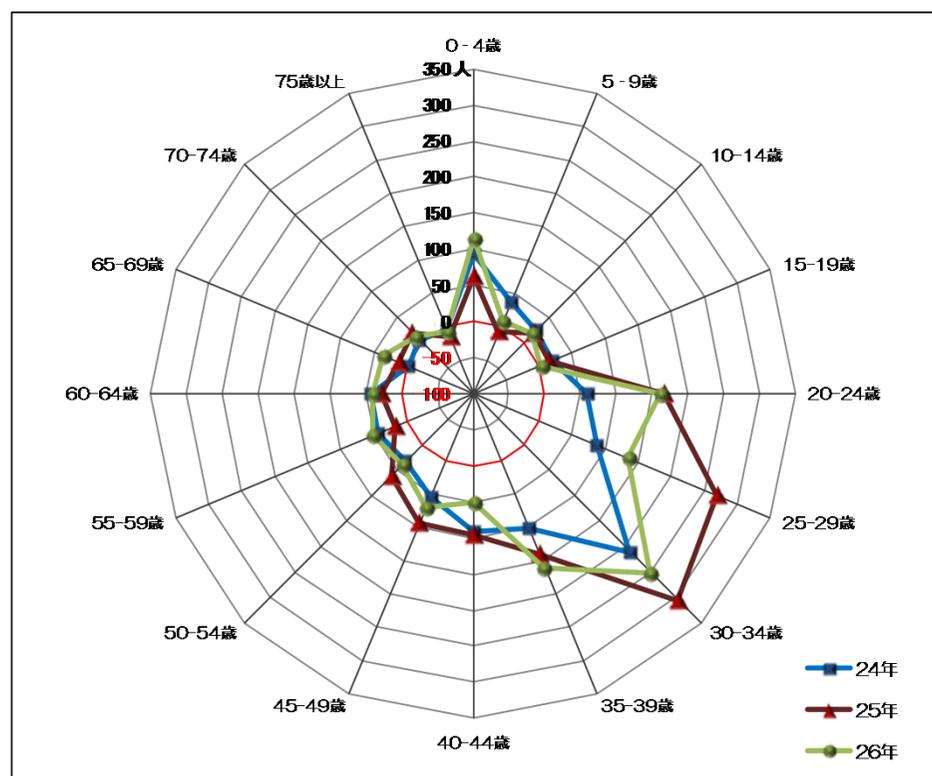


(注) 各年 前年10月中～当該年9月中の移動数。

## ④ 西三河エリア(平成26年社会増減数 +1,143人)

表15 西三河エリアの年齢別社会増減数の推移

- ・20-39歳で大幅な社会増が継続
- ・中でも、30-34歳を中心とする子育て世代の社会増が顕著
- ・尾張、知多エリアで社会減の傾向にある0-4歳で社会増が多い

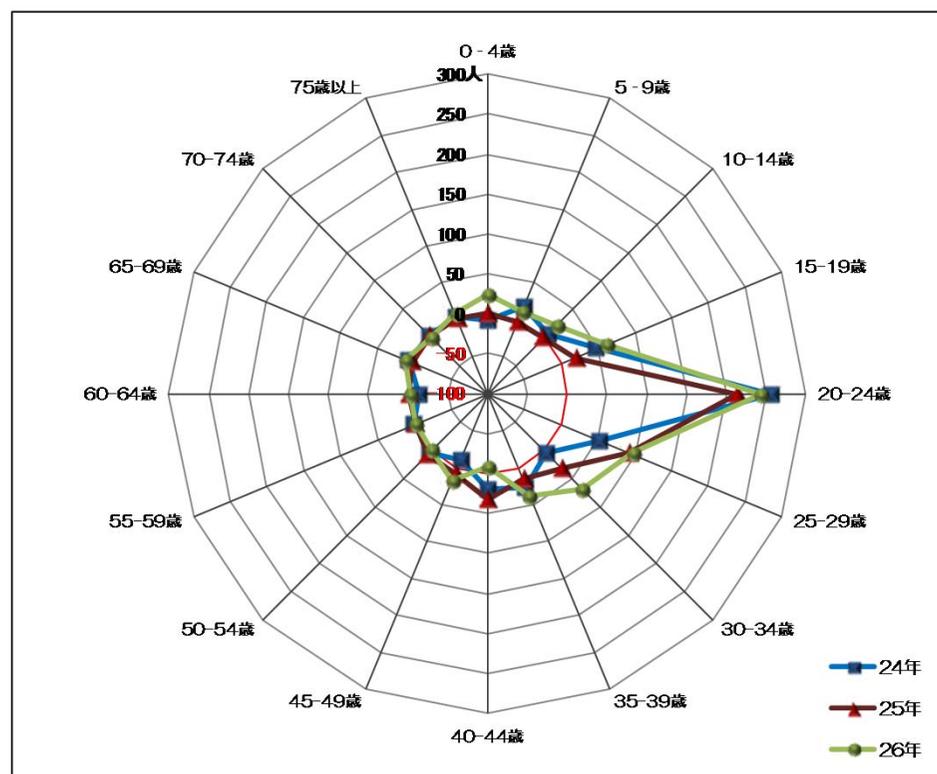


(注) 各年 前年10月中～当該年9月中の移動数。

## ⑤ 東三河エリア(平成26年社会増減数 +586人)

表16 東三河エリアの年齢別社会増減数の推移

- ・0-39歳の広い世代で社会増
- ・中でも20-24歳の社会増が突出して多い
- ・尾張、知多エリアで社会減の傾向にある0-4歳で社会増



(注) 各年 前年10月中～当該年9月中の移動数。

## 参考；全エリアの平成26年年齢別社会増減数

表17 全エリアの平成26年年齢別社会増減数

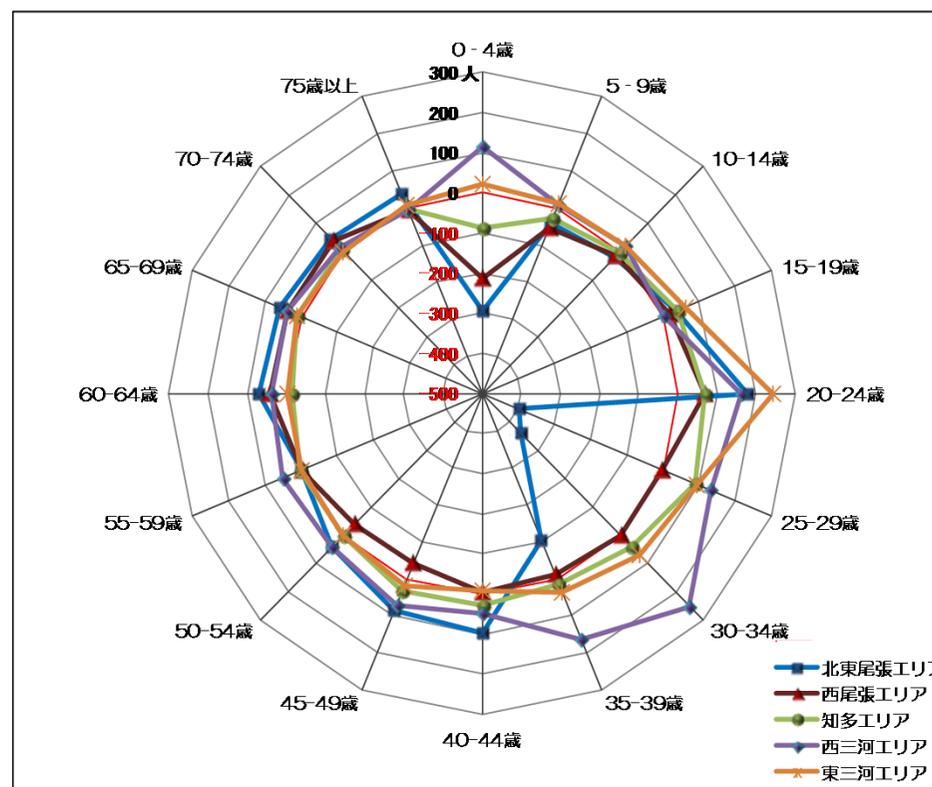
### 北東尾張エリア、西尾張エリア、知多エリア

・20-24歳や60歳以上の社会増が多い

・近隣市町村への0-4歳及び25-39歳の社会減が多い(知多エリア除く)

### 西三河エリア、東三河エリア

・20-24歳を中心とした若い世代、30-34歳を中心とした子育て世代の社会増が際立つ



(注) 各年 前年10月中～当該年9月中の移動数。

# 名古屋市公式ウェブサイト内「名古屋市の人口」

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/67-5-5-0-0-0-0-0-0-0.html>

The screenshot shows the Nagoya City official website. At the top, there are language options: 本文へ, English, 中文, 한국어, Português, Español, Filipino, Italiano, and モバイルサイト. A search bar and 'サイト内検索' button are on the right. The main header features the city logo and name '名古屋市 City of Nagoya'. Below this, there are navigation buttons for 'トップページ', '暮らしの情報', '観光・イベント情報', '市政情報', and '事業向け情報'. A breadcrumb trail reads: 'トップページ > 市政情報 > 統計 > 統計なごやweb版 > (現在の位置)名古屋市の人口 >'. The page title '名古屋市の人口' is highlighted with a red box. Below the title, there are social media links for Twitter and Facebook, a print button, and the text '最終更新日: 2014年11月20日'. A summary box states: 'ページの概要: 人口には、推計人口と公簿人口の2種類があります。'. The main content area is titled '毎月の人口(推計人口)' and contains the following text: '国勢調査結果を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計しています(平成24年7月中の集計までは、毎月の外国人登録人口の異動数も加減して推計していました。)。平成26年11月1日現在の推計人口は、**総数2,277,351人、男1,121,953人、女1,155,398人**です。世帯数は**1,046,561世帯**です(詳細は以下をご覧ください。)。' Below this text are several links: '毎月1日現在の世帯数と人口(全市・区別)', '毎月1日現在の世帯数と人口(学区別)', '年齢別人口(全市・区別)、人口ピラミッド', and '毎月人口の公表スケジュール'.

ご清聴ありがとうございました。  
ございました。